

# 広聴特別委員会記録

令和6年9月19日

【開催日】 令和6年9月19日(木)

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午後5時30分～午後5時41分

【出席委員】

委員長	森山 喜久	副委員長	前田 浩司
委員	奥 良秀	委員	白井 健一郎
委員	中島 好人	委員	藤岡 修美
委員	宮本 政志		

【欠席委員】

なし

【事務局出席者】

事務局長	石田 隆	事務局参事	河口 修司
------	------	-------	-------

【審査内容】

- 1 6月定例会のモニター意見交換会について
- 2 6月定例会議会カフェについて
- 3 9月定例会のモニター意見交換会、議会カフェの開催について
- 4 その他

---

午後5時30分 開会

---

森山喜久委員長 ただいまから広聴特別委員会を開会いたします。まず、皆様方におわびを申し上げますが、本日の付議事項1、6月定例会のモニター意見交換会について、2、6月定例議議会カフェについてにつきまして、事前に皆様方に、資料を送付させていただいておったのですが、この内容を間違えておりました。そのため資料が整っていないために、本日渡せないことが判明しましたので、こちらの付議事項1、2については後日改めて、委員会を開催して行いたいと思います。よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは、本日の付議事項3、9月定例会のモニター意見交換会、議会カフェの開催について、入っていきたいと思い

ます。そしてモニター意見交換会につきましては、前回の委員会において、1日とすることで確認をしてきたと思いますが、1回とすることでよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）こちらにつきましては、モニターの日程調整含めて、最大数で出席を頂けるところで調整したいと思しますので、委員長に一任していただきたいと思っております。よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは、モニター意見交換会は委員長に一任していただきましたので、こちらで進めさせていただきます。そして、議会カフェの開催についてになります。議会カフェの開催について皆様方から御意見はありますか。

前田浩司副委員長 モニター意見交換会の件は、1回開催するっていうふうに一応決まりました。同じように、議会カフェについて、これまで小野田地区、山陽地区で開催を2か所ずつやっておりましたけれども、できれば、市民のいろんな意見を聞きたいということで、今回小野田地区、山陽地区で1会場ずつ開催して、もっと、広聴特別委員会として幅広く、活動していきたいということも、今後検討していきたいということで今回2か所の開催を希望したいという思いなんですけれども、皆さん方の御意見をお伺いいたします。

宮本政志委員 基本的には山陽地区と小野田地区のほうで1か所ずつということで副委員長がおっしゃって、それで私もいいと思うんです。ただ、今副委員長がおっしゃったことで、いろいろ広聴特別委員会は広く市民の方から意見を聴取する目的の委員会ですから、聞くためには2か所にして、今度は別に何かを。例えば、団体とかグループとか分かりませんが、こちら側から出かけて行って、市民の方からの意見を聴取するという意味でおっしゃったんですか。

前田浩司副委員長 宮本委員がおっしゃられたとおりで、外に出向いて行って新たな市民の多様な御意見を伺いたいという思いで、そのような発言をさせていただきました。

宮本政志委員 冒頭の副委員長の御意見をお聞きすると、そうだろうなと思って、今「そうです」とこういうことであれば、私は賛成です。山陽地区1か所、小野田地区1か所、例えば小野田地区はAスクエアにするのか、非常にやりやすかったし、今市民の方にいっぱい見てもらいたい新しい施設でもある。前回、山陽地区でいえば、不二輸送機ホールでやったのも大変やりやすかったですし、あるいは埴生地区の地域交流センターというのも一つ視野に入るでしょうけど。そういった形で2か所ってというのは、非常にいいと思います。それとどこかの団体かグループについては、早めにこの広聴特別委員会で議論して出かけて行って、いろんな市民の方からというような副委員長の意見に関して私は賛成です。

森山喜久委員長 ほかの委員の方から御意見は。

藤岡修美委員 確かに4か所でいろんな地域の声を聞けるという今までのやり方もよかったと思うんですけども、副委員長から出た、ある団体なりグループなり、そういったところに出かけて、声を聞くっていうのも新しい試みでまた違った角度から市民の声が聞こえてくるように感じます。で、私はそれに賛成いたします。

中島好人委員 今まで、地域交流センターを中心にしてきたんですけども、そこがあるところは、そこの人たちの地域要望っていうかね、こうしてほしいという地域の要望を言って、それが中心になってきた。そういう感じがするんです。今後はまた方向を言わば専門分野じゃないですけども、そういうところに、目を向けるのは新しい試みだと。チャレンジっていうか、そういうことも含めて。やっぱ全体の市民の声を聞くっていうことで、議会報告は報告できちっとやっていくっていうか。そういうのは大事だと思いますので、新しい試みとして、今回はそう地域で2か所という形で、やってみるといふふうにしたらいんじゃないかなというふうに思いました。

白井健一郎委員 議会カフェの回数、決してこれは消極的な意味じゃなくてまた別の機会に積極的に市民の中に入っていってお話を伺うというこういう意味も込めて、今回は変化をつけたいと思っています。これに賛成します。

奥良秀委員 新しい試みとして参加をすることで賛成します。

森山喜久委員長 それでは、この度は、山陽地区で1か所、小野田地区で1か所という形の全体で2か所にしていくと。ただし、各団体に声を聞くような形の部分で出かけていくのも含めて、今回の議会カフェについては開催していくという方向性でよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）その形をとらしていただいて、今、話が出ましたが、小野田地区のほうはAスクエアで、山陽地区のほうは不二輸送機ホールもしくは埴生地域交流センターで、検討していくという形の方向性でよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）

宮本政志委員 予約を早めに取りたくないでしょう。あと日程調整も要るだろうけど、そうすると今3か所になってしまったけど、小野田地区はAスクエア、山陽地区のほうはどうされますか。

前田浩司副委員長 前回の不二輸送機ホールの印象もかなりよかったので、不二輸送機ホールもしくは厚狭複合施設を希望いたします。

森山喜久委員長 このたびは、2か所にするということですが人数のほうは、やはり多く集中する可能性もあるので、Aスクエアと不二輸送機ホールが多くの人数に対応できるということがあるので、この2か所を中心とした形の部分で場所の予約を取っていきたいという形になりますが、こちらも委員長一任していただいてよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）では、私のほうで調整をさせていただきます。では、付議事項3、ほかに皆さんのほうで確認事項はありますか。

中島好人委員 日にちの件なんですけども、何日にするかっていう点では、会場の関係もあるのかなと思います。月末っていうのは何となく、月末にしなきゃいけないっていうのはあるんですが、月始めのほうが僕はいいんじゃないかなって思います。会場の都合もいろいろあるけども、一応、思ったものですから、提案しておきたいというふうに思います。

森山喜久委員長 そちらのことは会場の都合もありますので、そこを踏まえながら、検討をさせていただきたいというふうに思います。ほか皆さんからありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）それでは付議事項3を終えます。付議事項4のその他になりますが、何かありますか。（「なし」と呼ぶ者あり）それでは、以上をもちまして広聴特別委員会を散会します。

---

午後5時41分 散会

---

令和6年（2024年）9月19日

広聴特別委員長 森 山 喜 久